

東日本国際大学・福島民友新聞社
共同派遣プロジェクト「米国シリコンバレーマインド醸成プログラム」

- ・主催 学校法人昌平饗 東日本国際大学 福島民友新聞社
- ・共催 国連ユニタール「CIFAL ジャパン国際研修センター」
- ・主管 東日本国際大学グローバル人財育成研究所、学校法人昌平饗シリコンバレーサテライトオフィス
- ・後援（予定） いわき市 いわき商工会議所
- ・協力 JTBいわき店

■趣旨

いわき市を中心とした福島県の企業をはじめ、経済界、自治体の活性化を図るため、世界の成功企業が集積する米国シリコンバレーに社会人を派遣。世界最先端の企業文化をリードするその地で実地研修を受けることにより、シリコンバレーマインドに触れ、発想力と意識変革、新たな価値判断と成長戦略のノウハウを醸成、刷新的な企業の発展と先端的知見を持つ人材の育成を推進していく。

- ・今回を第1回目として、次年度以降も継続し、いわき市（福島県）にシリコンバレーモデルを蓄積していく。

■キャッチフレーズ

「いわき（福島）からシリコンバレーに—自己変革と企業伸展のチャンスを自らの力でつかみ取る—」

- ・地方から直接世界へ飛翔し、東京（首都圏）経由ではない地方からの価値観創造。
- ・いわき（福島県）から直接かつ真剣に世界に出ていく機会としていく。

■プログラムの概要

▽対象：いわき市を中心とした福島県の社会人（20名程度）

- ・企業（組織）の若手・中堅。今後の企業（組織）の将来を背負っていく伸びしろのある人材。男女は問わない。

▽日程：2025年5月19日の週の1週間（5月18日出発・5月25日帰国、6泊8日）

- ・パッケージツアーとする。

▽地点：米国カリフォルニア州シリコンバレー（Sunnyvale のホテル滞在予定）

■プログラム内容

1 日別構成

□ 1 日目：

- オリエンテーション、シリコンバレー概要の説明
- シリコンバレーの企業の視察

□ 2 日目：

- デザインシンキングの基本概念講習
- イノベーショントーク、創造力を使うワークショップ

○ 地元ビジネスとスタートアップ企業やVC 等の訪問

□ 3 日目:

○ Innova□on Challenge の実施

○ 参加者による実際の問題解決ワークショップ開催

○ Meetup 等への参加

□ 4 日目:

○ 福島の構想を世界に推進するアイデアを調査した論評会

○ ピッチの準備や検討

□ 5 日目:

○ 自主活動

○ ディスカッション、その結果の総括や展望を考察

□ 6 日目:

○ San Francisco 視察等

2 プログラムの特徴

□ シリコンバレーの成功企業や分野不問の先進的設備に相近し、世界観を広げる。

□ 問題認識の力を高め、問題解決を発展させる方策を実地で試す。

□ 地域の問題解決のもととなる理想や夢の充実。

□ 知見のインプットと自己啓発の考える時間が50%ずつ。

□ 現地で日本人と福島県出身者との交流の場も設ける。

□ 研修最終には、その成果と今後の成長についての「宣言」を行う。

*別途 ビジネスモデル、イノベーションチャレンジのコース設定も可。

3 参加費用の構想案

□ 現地予想参加費用：\$3,620/人（561,100円/人（1ドル155円）

○ 入場料、イベント料金、宿泊代（朝食付き）

○ 調査費、Silicon Valley での移動費、会議室費

○ 計画指導料、サポートサービス

○ 米国への渡航費用 250,000 円程度）、食事代は含みません。

□ トータル参加費用は現在算定中（80 万円台）

【事前研修】

◆ 事前実習を 1、2 回行う

【帰国後】

◆ 研修発表報告会（公開）を開催

・ お互いの成果を共有し合い、問題意識を広げ、自己啓発につなげていく。

◆ 参加者による団体を組織。横の連携を密にしながら情報交換も重ねていき、切磋琢磨しながらさらなる成長を遂げていく。

・ 企業はもちろん、地域を牽引するリーダーにもなっていく。

以上